

## 平成 16 年福岡市議会定例会 開会 山口議員が 4 回目の一般質問を行なう

福岡市議会の平成 16 年度第 2 回定例会が 6 月 10 日より開催され山口議員が一般質問に立ちました。内容は アイランドシティの開発と保全について、子供施策について、新設小学校についての 3 点にわたり質疑をしました。その内提案も採用されましたので紹介します。

### 和白干潟をラムサール条約登録湿地へ推進

現在埋め立てによる鳥類や魚介類の減少は見られないが、博多湾に流入する河川の水質悪化で化学的酸素要求量(COD)や全窒素が基準値を超えているためその対策を取らないと生物が減少する事が山口議員の指摘で判明。当局は下水道の早急な整備を流域市町村と協議していく事を表明した。また和白干潟は国設鳥獣保護区に指定されているが、ラムサール条約に登録するためには、住民の方々の理解を得て特別保護区に指定されることが重



6 月 11 日 本会議場にて撮影

要で山口議員が提案した自然再生推進法の活用も手法の一つとして検討していく。和白干潟と野鳥公園が、多くの市民の方が自然とふれあい、親しむことができる貴重な空間として整備・保全を図るとの市長答弁があった。

### 子ども施策について

本年新たに拡充された施策について質問。対象年齢に合った施策が必要と述べ当局の事業を促進させた。

### 防犯ベルの早期配布を要請

本年 4 月から民間会社から防犯ベルの寄贈を受けたので福岡市の新 1 年生全員に配布したが、防犯ベルは山口議員の指摘で他都市実施状況を踏まえ、市教育委員会は早ければ来年度にも実施する考えで配布方法や対象などの検討に入った。携帯電話へ不審者情報の発信各地で保護者の携帯電話へメール配信するシステムを実施している。本市で実験を始めるよう要望。当局は研究していくとの答弁があった。

### 子供プラザと子育てサロンの連携を促進

乳幼児親子が集える子供プラザを本年度は西・城南・中央・南区に設置するが他の区でも保健福祉センターと市民センターが連携し、若いお母さん方のよき相談相手になるよう

子育てサロンとも連携し安心して暮らせるよう実施していく事が決まった。

留守家庭子供クラブ事業開始  
現在土日の保育ができるように 5 園を開設。今後幼稚園に協力いただき更に開設する。留守家庭子ども会の 20 年以上経つ古いプレハブ校舎が 30 箇所あるが今後の建て替えについて質問し 10 年程度で校舎を改築するとの答弁があった。

### 小学校の新設について

松島小学校の児童数が 1047 人 29 学級になった。特殊学級も設置されない教室不足の現状について学校の分割新設について質問。今後増加傾向なので、市として地域関係者の意見も十分に踏まえ総合的に検討していくと答弁があった。

### おしらせ

児童手当が小学 3 年修了まで拡大されました。7 月 1 日の市政だより詳しく掲載されます。新たな支給児童には手続きが必要です。お忘れないうちに。